

## 議事録（概要版）

会議名	2017年度（平成29年度）第1回 福山市男女共同参画審議会
議題	報告事項：(1)2016年度（平成28年度）福山市男女共同参画基本計画（第3次）の年次報告について (2) 審議会等への女性の参画状況について (3)2017年度（平成29年度）福山市男女共同参画推進計画について 協議事項：(1)福山市男女共同参画推進表彰について (2)福山市男女共同参画基本計画（第4次）に盛り込むべき事項について
日時 場所	2017年8月1日（火）14:00～16:15 福山市男女共同参画センター大会議室
出席者 欠席者 事務局	高倉委員，中安委員，正保委員，齋藤委員，小田委員，岡本委員，小柴委員，伊藤委員，廣中委員，鎌倉委員，小林委員，瀬戸田委員，武井委員，東城委員，山本委員 なし 佐藤部長，藤井所長，月橋専門員，藤井次長，野島主事，高橋
傍聴	なし

### 1 報告事項

- (1) 2016年度（平成28年度）福山市男女共同参画基本計画（第3次）の年次報告について
- (2) 審議会等への女性の参画状況について
- (3) 2017年度（平成29年度）福山市男女共同参画推進計画について  
→ 事務局が一括で説明し，続いて質疑応答を行った。

質疑	応答
① ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度について，現行の男女共同参画基本計画（第3次）の内容には入っていないが，来年度以降の男女共同参画基本計画（第4次）の内容には入っていくのか？	① 来年度以降の男女共同参画基本計画（第4次）の内容に入っていく。
② 市職員の女性リーダーの養成について，女性市職員を選考して講座に派遣させるのか，また，この養成は昇進への絶対条件となっているのか？	② 本市では，女性市職員の資質の向上という目的で，上司からの推薦だけではなく，講座希望者本人の申告によって，派遣研修を実施している。また，この派遣研修に参加したら，必ず女性の管理職になるということではないが，女性の個々の能力開発という目的も含め実施している。
③ 男女共同参画推進員出前講座について，ここ数年と比べて，今年度は実施回数は少ないのか？また，この講座を依頼する団体はどのような団体が多いのか？	③ ここ数年と比べて，実施回数は少なくなっている。また，出前講座を依頼する主な団体は，地域の自治会を中心に，各学区の福祉を高める会や女性会からの依頼が多い。
④ 女性の審議会委員の割合が少ないのは，公募による女性の応募が少ないなどといった理由があるのか？	④ 本センターでは，女性の審議会委員の起用について，各審議会を所管している担当課へ働きかけをしているが，審議会によっては，公募がなじまないような審議会もある。また，委員の選出をお願いしている団体や医師等の専門職の方々によっては，女性の参画が進んでいないといった実態があるのではないかと考えている。

<p>⑤ 市内に在住している外国人への支援状況について、男女共同参画センターはどのような取り組みをしているのか教えてほしい。</p> <p>⑥ 男女共同参画センターのDV等の相談件数について、年々減少傾向となっているが、その理由はどのように考えているか。</p> <p>⑦ DV等の相談について、男女共同参画センターと警察等との連絡会議を実施したりしているのか？</p> <p>⑧ 男女共同参画推進員出前講座について、各公民館主催で実施をしたことはあるのか？</p>	<p>よって、この実態を受けとめ、引き続き本センターで、各担当課へ女性の審議会委員の起用を依頼していく。</p> <p>⑤ 本センターでは、離婚やDV等の相談業務を行っており、外国人の方々にも同様の相談業務を行っている。 また、通訳が必要となる場合は、市民部に通訳が可能な職員が配置されているので、連携して、相談業務を実施している。</p> <p>⑥ 相談件数が減少している理由について、特定することは難しいが、DV等の相談は本センターだけでなく、警察や広島県子ども家庭センターでも相談を受けることが可能である。 また、警察でのDV等の相談件数が前年度と比較して約10%増加したとの報道もあったことから、本センターでの相談件数が減少したのではないかと考えている。</p> <p>⑦ 本市においては、福山市虐待防止ネットワークを設けており、その中には、DV対策部会といったものを設けている。 最近の相談は複雑化してきていることから、その部会の中で、庁内だけでなく、警察や広島県子ども家庭センター等との連携を十分に図り、解決方法を探っている状況である。</p> <p>⑧ 公民館の主催で、実施した実績はある。 引き続き、公民館と連携しながら、男女共同参画の推進のため、出前講座を実施していきたい。</p>
---	--

## 2 協議事項

### (1) 福山市男女共同参画推進表彰について

→事務局から諮問、説明し、質疑応答を行った上、諮問案どおり認める旨の答申を得た。

質疑	応答
<p>① 表彰事業者について、労働組合が行っているような経営者と従業員との交渉窓口があるのか教えてほしい。</p>	<p>① 労働組合があるかどうか、またそのような交渉窓口があるかどうか確認ができていないため、今後は確認していく。</p>

(2) 福山市男女共同参画基本計画（第4次）に盛り込むべき事項について

→事務局の説明に続いて、質疑応答を行い、男女共同参画基本計画（第4次）[全体案]について、一部修正・検討することとなった。

質疑	応答
<p>① 昨年度から実施している就業環境改善支援事業費補助金事業について、概要を教えてください。</p> <p>② 男女共同参画の視点に立った学校教育や生涯学習の推進について、男女共同参画基本計画（第4次）で何か新しい事業を実施する予定はあるのか？</p> <p>③ 在宅ワーク支援事業について、男女共同参画基本計画（第4次）に内容を記載しているが、在宅ワークの就業希望者に対する研修や支援だけでなく、在宅ワークに関する企業の環境整備の推進についても、取り組んでほしい。</p> <p>④ 女性の農業者について、男女共同参画基本計画（第4次）で女性農業組織の活動支援や女性農業者育成事業の内容が記載されているが、これはどういう理由で記載しているのか？</p> <p>⑤ 男女共同参画基本計画（第4次）の中に「全ての市民が安心して暮らせる環境の整備」という重点目標があるが、その中に同和問題について、内容を付け加えてほしい。</p> <p>⑥ 男女共同参画基本計画（第4次）の事業について、多くの関係課がそれぞれの事業を受け持っているが、関係課を含め、事業を今一度見直しをしながら、この男女共同参画基本計画（第4次）の取り組みについて、総合的に考えていき、実行性のあるものとしていただきたい。</p>	<p>① ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度の認定企業を対象に、就業環境を改善するためを目的に補助金を交付している。 一例として、就業環境の改善を目的に、就業規則を改正する際に、社会保険労務士等との相談料を助成するなどといったことを想定している。</p> <p>② 現時点では、この分野に関する男女共同参画基本計画（第3次）の事業をさらに推進・充実させていく方向で考えている。事業内容について、教育委員会との連携を図りながら、社会情勢に応じた事業を行っていききたい。</p> <p>③ ご意見を踏まえ、在宅ワーク支援事業の担当課と協議をしながら、記載内容や事業内容について、検討していききたい。</p> <p>④ 女性農業者について、ふくやま農業女性の会という組織が本市にあり、会員数を増やすため、女性農業者を組織化して、研修や情報交換などを実施している。 現状では、女性が農業を新規で行うことは難しい分野であり、少ない女性の農業者を拡大していきたいことから、今回の男女共同参画基本計画（第4次）の事業に記載した。</p> <p>⑤ 県の基本計画の整合を図り、関係課と協議しながら、重点目標である「全ての市民が安心して暮らせる環境の整備」の現状や課題といった内容に付け加えていききたい。</p> <p>⑥ ご意見を踏まえ、実行性があり、なおかつ、しっかりと機能する計画を策定していく。</p>